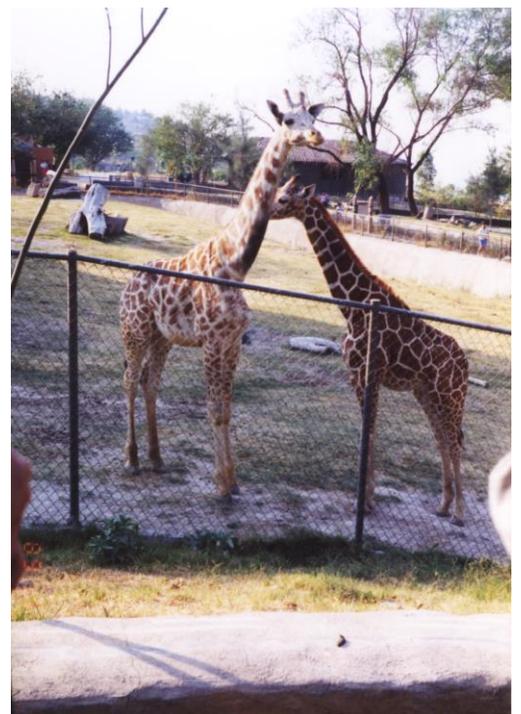


Q. ^{にほん う どうぶつ にほんご りかい}日本で生まれた動物は日本語を理解してえさを
^た食べるようになるのでしょうか？ ^{にほん かいがい}日本から海外へ
^{ゆしゆつ どうぶつ}輸出される動物もいるのですか？

A. はい、^{にほんご りかい おも}日本語を理解していると思います。また、
^{かいがい き どうぶつ にほんご りかい}海外から来た動物も、日本語を理解できるようにな
^{おも さいきん らいえん}ると思います。最近では、ラオスから来園したゾウ
たちは、^{にほんご しじ りかい}すでに日本語の指示をしっかりと理解してお
^ごり、ラオス語とのバイリンガルになっています。
^{か こ きょうと など いどう}過去に京都からアメリカやメキシコ等に移動した
^{どうぶつ}動物たちもいますが、^{えいご りかい}きっと英語やスペイン語を理解したの
ではないでしょうか。



Q. ツシマヤマネコは何故^{なぜ}いつも小屋^{こや}の下^{した}にいるのですか？

A. ツシマヤマネコの活動^{かつどう}時間^{じかん}が薄明^{はくめい}薄暮^{はくぼ}
(明け方^あと夕方^{がた})のため、開園^{かいえん}時間^{じかん}中はほぼ^{きゆうそく}休息^{きゆうそく}
時間^{じかん}になります。そのため、普段^{ふだん}は一番^{いちばん}
落ち着^おける場所^つにずっといることになります。
その場所^{ばしょ}が、ミヤコにとっては小屋^{こや}の下^{した}なので
す。なお、最近^{さい}は17歳^{さい}と高齢^{こうれい}であり、暑^{あつ}さ対策^{たいさく}の
ため室内^{しつない}を開放^{かいほう}しており、その扉^かの前^{まへ}に居^いるこ
ともあります。

